

第30回南木曾町リニア対策協議会開催

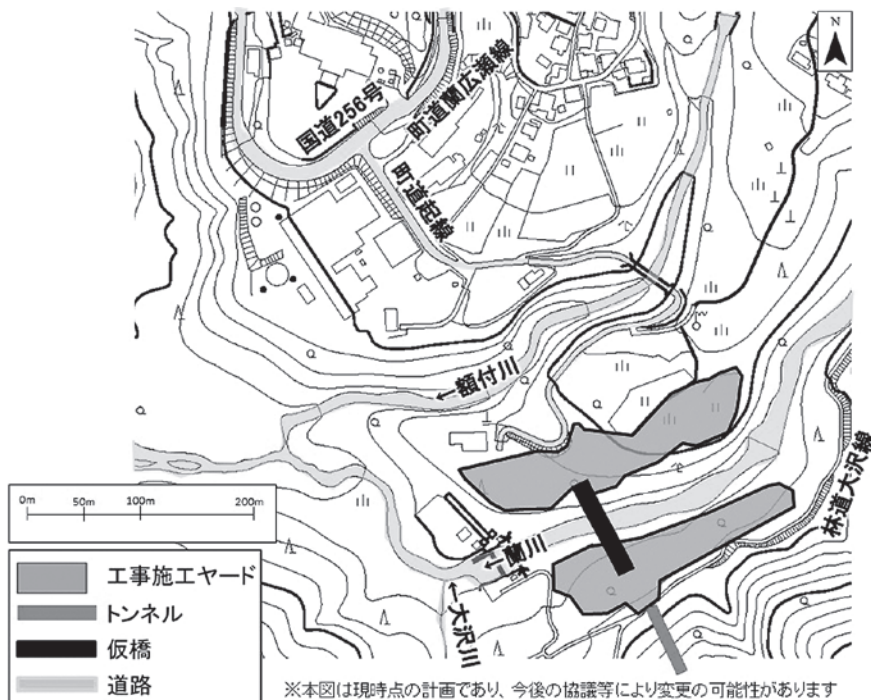
第30回南木曾町リニア対策協議会が令和2年12月17日に南木曾会館にて開催されました。

事業者の対応方針及び尾越工区準備工に係る環境保全計画等について主にJR東海から報告がありました。

工事進捗状況、広瀬工区環境保全計画に対する県助言と

※説明資料は町のホームページをご覧ください。

尾越工区工事施工ヤードの位置と範囲 (JR東海資料より)



■報告事項

①工事進捗状況 (鉄道・運輸機構、JR東海より)

広瀬工区は、8月末からトンネル工事の準備工事に当たる町道棚橋線の改良工事に着手し、令和3年5月末の完了に向けて工事を進めています。山口工区は、本坑は200m、先進坑は700m進捗しています。

長者畑発生土置き場候補地は、11月末から環境調査、12月から地質調査を行っています。

妻籠水道水源保全地区における深層観測井に不具合があったことから、新しい観測井を掘削し12月に完了しました。

②広瀬工区環境保全計画 に対する県助言と事業者の対応方針 (JR東海より)

令和2年8月3日に公表した計画について、11月11日に長野県の助言を受領し、12月9日に事業者の対応方針を県に回答しました。

③尾越工区準備工に係る 環境保全計画について (JR東海より)

令和2年11月24日に蘭地区、12月2日に広瀬地区、12月3日に妻籠地区の地元住民を対象に工事説明会を開催し、12月10日に環境保全計画を公表しました。

今回の環境保全計画は、尾越非常口のうち工事ヤードなどの準備工に係る作業を対象としており、トンネル掘削工事に係る内容については計画が具体化した後に別途取りまとめを行い説明します。

今後、町道起線の道路改良工事に2月頃着手し、工事施工ヤード造成等の工事は3月頃に着手する計画です。

※町は、工事説明会での住民意見と対策協議会の委員意見を参考にし、環境保全の見地からの意見を1月15日に県へ提出しました。県は専門家や町等の意見を聴き、環境保全の見地からの助言を事業者に行うこととなります。

※意見書は町のホームページをご覧ください。

■その他

委員から現地での視察や説明の実施について提案があり検討することになりました。

尾越工区準備工工事工程 (JR東海資料より)

項目	令和2年度 (2020)			令和3年度 (2021)										令和4年度 (2022) 以降				
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
道路改良工事																		
工事施工ヤード造成						一次造成					二次造成							
仮橋架設工						上下部工												
仮設備工																		

■ 湯水期施工(11月～5月末まで) □ 通常施工 ※工程は現時点の予定です